



南風

第197号

発行者
大野城市南地区
コミュニティ
運営協議会
会長 上野節義
編集
情報広報部

令和5年度 各部活動を振り返って

福祉部

部長 丸田 忠光

昨年度は、コロナ感染症の影響で自分自身のことは勿論、福祉部の活動についても充分にできずに経過しましたが、本年度からはコロナ感染症も第5類に移行に伴い、コロナによる制約もなくなり通常の日常生活に戻ってきました。

福祉部での活動も大勢の人数での会合・会食の規制もなくなり、本年度は6月の『南地区福祉部交流の集い』では南地区福祉部員・7区の役員・民生児童委員・シニアクラブ代表・食生活改善推進会代表・南地区包括支援センター・大野城市社会福祉協議会の方総勢103名の皆様と交流会を実施することができました。

10月は恒例の『南地区番茶の会』についても5年ぶりの開催で、対象の70歳以上の独居の方にご案内をいたしました。

開催場所を南コミふれあいホールから南地区のホールにしましたが、案内の皆様には好評で106名の参加で会場の雰囲気や食事、演目の出演者の熱演に満足された様子で来年も是非声をかけて下さいとお言葉をいただきました。

11月には『いきいき健康教室』を開催しました。『住みやすく、安全、安心で、元気で活気ある南地区』をモットーに元気な高齢者を目指し『フレイル予防・改善』をテーマに誠愛リハビリテーション病院健康運動指導士の上田めぐみ先生に講演と予防体操を指導していただき、出席者も元気に参加して大変にございました。

以上、令和5年度の福祉部の主な活動を報告いたします。

文化芸能部

部長 丸林 憲之

今年度はコロナ規制も随分緩和となつていろいろなイベントが再開され、地域の皆様に喜んでいただけるよう、部員一同さまざまな活動支援に取り組みました。まず、9月の「南コミまつり」では演舞会場の運営と、翌日の「大文字まつり」では南コミ踊り隊が舞台披露しました。

11月の「まつり南風」では、4年ぶりの作品展で素晴らしい作品が披露されました。

3月の今年度最後の行事である「第43回芸能発表大会」では会場の皆さんに楽しんでいただきました。1年間ご支援ご協力有り難うございました。

南っ子カーニバル



3月17日(日)子ども青少年育成部が南コミュニティセンターのふれあいホールと多目的室で「南っ子カーニバル」を開催しました。参加した児童約80名がストラックアウト、パーフェクトショット、輪投げなどユニークなスポーツに歓声を上げて熱中していました。

区対抗ユニカール大会



区対抗優勝

チーム優勝

成績	区抗戦	チーム戦
優勝	牛頸区	帰ってきたなんくるないさあ(月の浦区)
準優勝	南ヶ丘1区	森(牛頸区)
3位	つつじヶ丘区	チュラBar(月の浦区)

2月18日(日)南コミュニティセンターのふれあいホールと多目的室にて、区対抗ユニカール大会が開かれました。7区より子どもから高齢者まで各4チーム、計28チームが参加して、楽しみながら熱戦を繰り広げました。成績は別表の通りです。

第43回 芸能発表大会

全出演者46組の写真を南コミュニティ1階ロビーに掲示しています



3月3日(日)南コミュニティセンター多目的室で、芸能発表大会が開催されました。幅広い年齢層からなる46組・総勢約300人の出演者が、フラダンス、キッズダンス、舞踊、詩吟、歌謡、太極拳など多彩な演技を披露。会場では観客が華やかな舞台にウットリと感動していました。